

2019年度～2028年度

池尻小学校区まちづくり協議会

地域ビジョン

みんなでつくろう 元気で安全・安心のまち



池尻小学校区は、西に武庫川・東西に天神川が流れ、田んぼや畠が残り、神社や公園など緑の多い住みよい環境の地域であり、地域住民の多くは、今後も長く住み続けたいまちとして喜んでいるとともに、住みよいまちとして認識してくれています。

これからも緑と自然のある町並みを残し、美化・緑化などの環境保全などを進めて行くことが重要だと思います。元気で安全安心な地域であり続けることで、さらに新たな住民を惹きつけ活気ある街が維持されることにつながると思います。

池尻小学校区では、29の自治会を中心に行き交来する三世代交流の場も多く実施されています。

また、高齢者対象のふれあい福祉活動にも力を入れて取り組んでいます。

一方、課題としては、地域での活動を支える担い手の固定化、地域の高齢化による買物、通院の交通の不便さ、要援護者への見守り等がアンケート調査、意見交換会で多くの意見要望があり、その課題解決の為、検討委員会を設置し検討してまいります。今後地域ビジョンとして「みんなでつくろう元気で安全・安心のまち」に向けて全員参加で取り組んで参りたいと思います。

池尻小学校区内の現況

地域の概要

池尻小学校地区は、伊丹市の西北部に位置する地域です。池尻1丁目(一部)、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目(一部)、6丁目、7丁目、西野1丁目(一部)、3丁目(一部)、4丁目、5丁目、6丁目、7丁目、8丁目からなります。人口11,200人、4,285世帯(平成27年国勢調査)が暮らしております。伊丹市17校区中では、市全体人口の5.7%を占めています。

当地域は西国街道沿いにある武庫川に近い地域で、歴史の古い地域であるが、近年開発が進み近畿圏の住宅地域としてマンションや戸建てが増えている地域である。但し、交通の便が市バスしかないため、高齢者にとって買い物や医療施設への移動に苦慮しているところもある。しかし、田畠や自然が残り、武庫川河川敷等の緑地があることから、生活環境としては最高の地域である。



まちづくりの課題

1、地域活動の更なる活性化への対応

(1) 年々住民の高齢化等により参加者が減少してきていることから、地域住民のニーズに合った事業への転換の必要性がある。今回のアンケートでも、下記のように多数の要望があったことを考慮しながら進める必要を感じた。

- | | |
|------------|-----|
| ① 祭り等のイベント | 41件 |
| ② 子ども関係の事業 | 26件 |
| ③ 盆踊り | 19件 |

まちづくりとして取り組むべき課題を、まちづくりアンケート、まちあるき、3回の意見交換会、ならびに地域ビジョン策定検討委員会を経て、以下の5点に集約しました。

2、地域内への情報発信及び地域拠点の拡充対応

- (1) 地域内での情報発信としてHP又はFacebook等を活用した広報戦略を若い方々を中心に構築していく必要がある。
- (2) 地域拠点としての共同利用施設の有効活用と効率的な運用の検討を進め、地域住民の交流の場として活用する。

3、住みよいまちづくりのための交通インフラ構築と生活向上への対応

- (1) 高齢者の交通の便を考慮した市バス停の追加やルート変更及び他の交通機関の導入等の利便性を考慮した高齢者対策の為の施策を市に要請し、地域コミュニティーバスの導入を検討推進する。
- (2) 役員も高齢化が進んでいることから、地域内の協力者の発掘と事業の分散化を検討する必要がある。
- (3) 地域問題については、都度対応することで安全・安心なまちづくりとして継続して池小まちづくり協議会として取り組みを行う。

4、防災・防犯と地域の美観の確保

- (1) 地域の防災・防犯意識の更なる向上を目指して取り組みを継続する。
- (2) 地域の美観を向上させるために「お花畠構想」及び公共施設や公園等の美化・緑化活動に地域ボランティアを募集して取り組みを展開する。

5、子どもの見守りや若い世代の地域活動への参加促進

- (1) 地域の子ども達は家族と意識して見守り活動を展開する。
- (2)若い世代も地域の一員として世代を超えて地域活動への参加促進を図る。

池尻小学校区まちづくり協議会とは

池尻小学校区まちづくり協議会は、平成20年6月29日にそれまであった三つの組織「池尻小学校区地区社会福祉協議会」「池小ブロック会」「スポーツクラブ21いけじり」を統合して新たな組織として、三世代の住民相互の交流と住民主体の健康増進、福祉活動、文化的な活動を促進するとともに、安全・安心な地域環境づくり、防災・防犯体制の確立と地域環境の維持向上に向けた活動を実施し、住民が連携して住みよい地域づくりをめざして取り組んでまいりました。

今般の地域総括交付金制度に移行するにあたり、平成30年5月27日の総会において規約を改定して、地域ビジョンを策定し、地域のまちづくりにこれまで以上に取り組むことにしました。

現在取り組んでいる部会ごとの活動を下記のとおりご紹介します。

専門部会

まちづくり部会

- ① 地域主権の推進
- ② 安全・安心のまちづくり
- ③ 自治会長研修会の開催
- ④ 共同利用センターの維持管理

女性部会

- ① 三世代交流演芸会・社協カラオケ発表会
- ② 健康づくり事業(男性・簡単料理教室)
- ③ 地区活動(ミニ作品展)

子ども部会

- ① 土曜寺子屋教室の実施
- ② あいさつ運動・子育て支援
- ③ 三世代キックベースボール大会

青年部会

- ① 青年部会組織の充実
- ② ヤングフェスティバルの開催(2年ごと)
- ③ 地域ビジネスの構築、少子化・就業支援対策に関すること等
- ④ 天中ふれあいの集い

防犯・生活安全部会

- ① 防犯パトロール

地域ビジョン策定委員会

- ① アンケートの実施
- ② 地域ビジョン策定
- ③ 実施計画の立案

ふれあい福祉部会

- ① ふれあい福祉(ネット)会議
- ② 地域ふれあいサロンの開催
(昂Ⅰ、昂Ⅱ、昂Ⅲ、桜A、桜B)
- ③ ふれあい会食会・お楽しみ会
- ④ ふれあい交流バスツアー

熟年部会

- ⑤ 健康道場
- ⑥ 体力づくり・ハイキング・ウォーキング
- ⑦ グランドゴルフの集い

生活環境部会

- ① 天神川・武庫川河川敷清掃
- ② 通学路・共同利用施設の清掃活動
- ③ 容器包装リサイクル法に伴う瓶・ペットボトルの資源回収
- ④ 武庫川河川敷維持管理事業

自主防災部会

- ① 自主防災訓練

スポーツ交流部会

- ① 三世代交流運動会(2年毎開催)
- ② 三世代交流スポーツ大会
(ソフトボール・バレー・ボーリング)
- ③ 三世代交流グランドゴルフ大会

校区内の関係団体・委員

★29自治会、★老人会、★民生委員・児童委員、★池尻小学校PTA、★いけじり幼稚園PTA、★松崎中学校PTA、★天王寺川中学校PTA、★スポーツクラブ21いけじり、★子ども会、★少年補導委員、★少年補導員、★保健衛生推進委員、★保護司、★農会、★青少年育成団体、★地域企業

池尻小学校区内の地域づくりのめざす姿と活動方針

みんなでつくろう 元気で安全・安心のまち

池尻小学校地区が掲げる将来像に向けて、地域住民が集まった意見交換会で七つのテーマで行動計画や事業計画が議論されました。これからの中づくりの方向性として、既存の取り組みの継続と新たな事業を加えて活動方針を整理しました。

七つのテーマと活動方針

健康・福祉

地域環境

防犯・防災

地域の活性化

(美化・緑化)

交通安全

子どもの
健全育成

地域拠点

地域自治の
強化

既存の取り組みの継続実施と拡大

+

新たな活動方針

1、三世代が明るくいきいきと暮らせるまちづくり

2、地域住民への情報発信を行い、全員に届くようにする。

3、高齢者の住みよいまちづくりに向けて交通の便の改善、見守り
活動の課題解決に向けて取り組みする

4、地域住民のニーズに合った地域交流を行う

1

健康・福祉

テーマごとの
行動計画

(1) 高齢者の健康づくり、生き甲斐づくり

池尻小学校区では、まちづくり協議会として健康道場等の健康づくり、サロン等、地域の高齢者の集いの場や機会が作られています。今後も高齢者がますます増加していく中で、健康づくりや生きがい作りに繋がる「取り組み」や「場」作りを行い、高齢者が健康でいきいきと生き甲斐を持って過ごすことができるまちづくりをめざします。

事業計画	作業内容	担当部会	取組期間
地域ふれあいサロン	既存の拡大	ふれあい福祉部会	短期～長期
ふれあい交流バスツアー	既存の継続	ふれあい福祉部会	短期～長期
健康道場(池文・武庫川センター)	既存の拡大	熟年部会	短期～長期
健康ハイキング	既存の継続	熟年部会	短期～長期
文化サークル	新規	女性部会	短期～長期
集いの場づくり	新規	ふれあい福祉部会	短期～長期



(2) 地域にある医療機関との連携

地域の医療機関マップを作成する	新規	熟年部会・事務局	短期～長期
高齢者や弱者を含む地域住民に配布する	新規	熟年部会・事務局	短期
定期的に健康づくりの講演会を行う	新規	熟年部会	短期～長期

(3) 地域ごとに助け合える組織を作り支援活動を展開する

支援者を募集し、支援組織を立ち上げる	新規	事務局	短期
支援事業を計画し運用を開始する	新規	熟年部会・子ども部会	短期～長期

あなたの能力・技能・技術を地域
の為に生かしませんか?
<募集中>

2

地域環境(美化・緑化)

テーマごとの
行動計画

(1) 地域での清掃活動・美化活動の組織を作つて展開する。

新規事業として美化活動のボランティアを募集して継続的な地域景観活動を展開する。

事業計画	作業内容	担当部会	取組期間
地域別に組織を立ち上げる	新規	生活環境部会	短期
清掃・美化活動を推進する	新規	生活環境部会	短期～長期

(2) 地域内での美化活動(お花畠構想)を展開する。

現在実施展開している河川敷清掃を継続するとともに、更なる地域の景観を向上させるために美化活動を新規に展開する。

メンバーを募集する。	新規	生活環境部会	短期
方法の検討と試行を行う。	新規	生活環境部会	短期
美化運動を開始し地域に展開する。	既存の拡大	生活環境部会	短期～長期



(3) 行政・企業との連携を図り地域の美化活動を向上させる。

地区内の企業や市行政との連携を図り、(1)(2)の事業と連携して美化活動を展開する。

地域美化方針を作成・試行・運用を行う	新規	生活環境部会	短期～長期
行政・企業との協定を結ぶ。	新規	生活環境部会	短期～長期

(4) マナー向上に向けた地域の啓蒙活動を推進する。

新たな活動として取り組みを開始する。

啓蒙活動方針を地域で作成する。	新規	生活環境部会	短期
啓蒙活動を開始する。	新規	生活環境部会	短期
啓蒙活動を地域に広げるための活動を展開する	新規	生活環境部会	短期～長期

3

防犯・防災・交通安全

テーマごとの
行動計画

① 地域に根差した防災訓練を展開する

これまで展開してきた防災訓練を東南海地震や大雨に対応する避難訓練も含めた訓練活動を展開する。

事業計画	作業内容	担当部会	取組期間
防災訓練を定期的に実施する	既存の継続	自主防災部会	短期～長期



② 子どもたちの登下校時の見守り活動を展開する

新たな活動として小学生たちの登下校の見守りチームを創設して安全・安心の見守り活動を展開する。

見守りチーム募集	新規	自主防災部会	短期
見守りチーム結成	新規	自主防災部会	短期
見守りチーム運用	新規	自主防災部会	短期～長期

③ 自転車のマナー向上及び交通安全の道路見直しを行う

安全講習を定期的に実施しマナー向上を図る	既存の継続	自主防災部会	短期～長期
----------------------	-------	--------	-------

④ 防犯パトロールの実施展開

夜間パトロールの実施する	既存の継続	防犯・生活安全部会	短期～長期
--------------	-------	-----------	-------

4

地域の活性化

テーマごとの
行動計画

① 夏祭り等の老若男女が参加できるイベントの実施

現在実施している交流事業に加えて新たな地域のニーズを取り入れたイベントを検討し、更なる地域の交流活動を展開する。

事業計画	作業内容	担当部会	取組期間
桜祭りの検討を行う	新規	実行委員会	短期
桜祭りの試行に向けた具体的な方法を行う	新規	実行委員会	短期
桜祭りの実施展開する	新規	実行委員会	短期～長期

② 季節に合ったイベントを実施

実施内容を募集する	新規	実行委員会	短期
実施内容を試行してみる	新規	実行委員会	短期
問題なければ実施内容を運用する	新規	実行委員会	短期～長期

③ ヤングフェスティバル・運動会の充実による交流活動の向上

地域で開催要望の大きい事業であり、学校活動の地域での発表の場としても意義のある活動であることから運動会との隔年実施を行う。

隔年ごとに実施展開する	既存の継続	実行委員会	短期～長期
-------------	-------	-------	-------



④ 年代に合わせたイベントの展開

地域の要望を聞きながら、年代に合ったイベントを企画検討する。

イベント内容を募集する	新規	実行委員会	短期
イベントを展開する	新規	実行委員会	短期～長期

5

子どもの健全育成

テーマごとの
行動計画

① 子どもたちに役割を持たせたイベントを展開する

遊ぶことが少なくなった子どもたちのために、異年齢を含めた楽しいイベントを子どもたちに責任を持たせて展開をする。

事業計画	作業内容	担当部会	取組期間
子ども祭り	新規	子ども部会	短期～長期

② 遊び場の確保と安全な見守り活動

遊び場の開放を検討する	新規	子ども部会	短期～長期
-------------	----	-------	-------

③ 学校では習わない遊びの体験教室を開催する

地域で遊び体験ができるボランティアを募集して、休日での遊び体験を開催する。

昔の遊び体験ができる人を募集する	新規	子ども部会	短期
昔の遊びを体験できる場の試行を行う	新規	子ども部会	短期
子どもたちに人気のある昔の遊びを展開する	新規	子ども部会	短期～長期



6

地域拠点

テーマごとの
行動計画

① 共同利用施設の避難施設としての利用可否の調査

現在の共同利用施設を避難施設として利用した時の問題点等を洗い出して実際の避難時に問題が起きない体制を調査する。

事業計画	作業内容	担当部会	取組期間
避難施設の見直しを行う	新規	まちづくり部会	短期
避難施設の充実を図る	新規	まちづくり部会	短期～長期
避難施設の体験を避難訓練等で活用する	新規	まちづくり部会	短期～長期

② 共同利用施設の利用・管理方法の見直し

利用頻度を上げるために管理方法を見直して鍵の受け渡しや、利便性を向上した活用方法を見直す。

管理方法の見直しを行う	新規	まちづくり部会	短期
-------------	----	---------	----

③ 地域拠点を利用した教室を開設して利用頻度を向上

現在の利用率を把握して、地域の各種教室の実施に向けて利用できるように検討する。

文化教室の実施内容を募集する	既存の拡大	女性部会	短期
文化教室を展開する	既存の拡大	女性部会	短期～長期

④ 老若男女が利用しやすい施設への見直しを進める

利用頻度の向上を図る	既存の拡大	まちづくり部会	短期～長期
------------	-------	---------	-------



7

地域自治の強化

テーマごとの
行動計画

①掲示板の増設と活用を図る

現在ある掲示板の場所と台数を把握して、増設等については行政との調整を行い活用を図ることを検討する。

事業計画	作業内容	担当部会	取組期間
掲示板の設置場所を調査する	既存の拡大	まちづくり部会	短期
掲示板の増設の可否を検討する	既存の拡大	まちづくり部会	短期
掲示板の増設及び修繕を行い運用を強化する	既存の拡大	まちづくり部会	短期～長期

②清掃・美化活動の組織を作り補助制度の下で展開する

各種の補助制度を活用して展開する。

ボランティアを募集する	新規	事務局	短期
関係する組織作りを行う	新規	生活環境部会	短期
組織の運用を展開する	新規	生活環境部会	短期～長期



③コミュニティーバス導入、高齢者見守り等の地域ビジネスと人材発掘を行う

地域ボランティアを募集して組織拡大を図る。

協力者の募集を行う	新規	事務局	短期
-----------	----	-----	----

④役員の報酬制度を構築して人材を確保し活性化する

役員については、多少の報酬を支払い時間と体力の提供をお願いし、人材を確保できるように検討を進める。

役員会及び理事会で検討する	新規	役員会・理事会	短期
検討結果を基に運用を開始する	新規	役員会・理事会	短期～長期

今後の展望

この整理した地域ビジョンは、池尻小学校区内の全世帯に配布又は掲示して周知を図るとともに、取り上げた事業計画については関係組織において更に検討を行い、実施に向けた取り組みを展開する予定です。

ただし、課題にも上げましたが地域の高齢化や自治会未加入者の増加に伴う情報の停滞を払しょくするための対策を講じて、全ての世帯が参加できるような地域活動を展開したいと考えています。

まちづくり協議会だけでは、解決できないこともありますので伊丹市や地域の企業や法人と連携を図り、解決に向けて取り組みたいと思います。

地域ビジョン策定の経過

平成30(2018)年5月27日の定時総会において、地域ビジョン作成に向けた規約の改定を提案し、承認を得たことから、池尻小学校区内の全世帯に対して6月1日から1ヶ月間のアンケートを実施した。加盟29自治会を通じて自治会に入っていない世帯に対しても用紙を配布し、7月～8月にアンケートの回収と集計を実施した。

このアンケートの集計結果を基に第1回目の意見交換会を9月1日に池尻文化センターで開催した。いろいろな意見を頂きました。

9月8日に、池尻と西野の「まちあるき」を6コースに分かれて現地確認を行いました。天気の悪い中でしたが多数の意見を頂戴することが出来ました。

更に、意見交換会の2回目は9月29日に西野センター、3回目は10月27日に武庫川センターで実施し、意見の集積を行いました。

これらの意見を集約し、役員会と理事会に於いて、テーマを含めた意見を整理して地域ビジョンとして整理・作成することができました。



池尻小学校地区 地域ビジョン(概要版) 「みんなでつくろう、元氣で安全・安心のまち」

作成・発行 池尻小学校区まちづくり協議会

事務局 〒664-0027 伊丹市池尻6丁目172-1 池尻文化センター内

連絡先 電話・FAX: 072-747-6270 E-mail: ikejiri-machikyo@bca.bai.ne.jp

編集協力 伊丹市まちづくり推進課

発行年月 令和元(2019)年6月